

かいほ ジャーナル



愛します！ 守ります！ 日本の海

vol. 84

2020 WINTER

[特集]

奄美海上保安部

島民の期待と信頼に応え、 美しく安全な海を守る



海上保安庁
JAPAN COAST GUARD

かいり ジャーナル

CONTENTS



vol.84
2020 WINTER

PHOTO GRAVURE

- 01 無操縦者航空機の飛行実証開始
- 01 機動防除隊モーリシャス派遣
- 02 北九州航空基地機動救難士出動1500件
新潟航空基地機動救難士発足10周年
- 02 現役灯台が初めて重要文化財に～文化審議会から文科省に答申～
- 03 SNS活用 第2弾
- 03 海保校 秋採用入学式 国民の負託に応えられる海上保安官を目指して

[特集]

- 04 奄美海上保安部

島民の期待と信頼に応え、 美しく安全な海を守る

- 10 奄美大島エトセトラ

- 12 NEWS FLASH

裏表紙

INFORMATION

第21回 未来に残そう青い海・海上保安庁図画コンクール 受賞作品
灯台絵画コンテスト2020 受賞作品

飛行実証開始 無操縦者航空機の



飛行中の機体



着陸前の機体



シーガーディアン(実証機)



機体の画像

海上保安庁では、無操縦者航空機の導入の可否を判断するため、令和2年10月15日から、青森県八戸市の海上自衛隊八戸航空基地で飛行実証を実施しました。

飛行実証に使用する機体は、米国製の無人プロペラ機「シーガーディアン(MQ-9B)」で、同機は、地上に設置したコントロール施設から人工衛星等を通じて操縦を行います。

飛行実証は11月10日まで行われ、海難救助、災害対応、広大な海域における犯罪取締り等の各種業務に関して、昼夜を問わず対応できるか等を確認しました。



無人機で撮影した画像



成田空港出発時



油防除に関する研修



派遣団打ち合わせ



現地機関との打ち合わせ



(提供:JICA)
座礁船周辺海域の調査

令和2年7月25日、インド洋の島国であるモーリシャス共和国沿岸において、貨物船WAKASHIO（総トン数約10万トン）が座礁しました。8月6日には燃料油の流出により珊瑚礁等への汚染が広がったことから、モーリシャス政府の要請を踏まえて、日本から国際緊急援助隊専門家チームを派遣することとなり、8月10日から23日まで、海上保安庁から本庁職員2名、機動防除隊員2名を派遣しました。

新型コロナウイルス感染症拡大の影響下ではありました BUT 現地では、各種対策会議への出席や状況の調査、モーリシャス沿岸警備隊に対する研修を行うなど、油防除に関する指導・助言を行いました。

モーリシャス派遣 機動防除隊



北九州航空基地 機動救難士出動 新潟航空基地 機動救難士発足 1500件 10周年



北九州航空基地 機動救難士訓練の様子



平成22年10月1日 新潟航空基地機動救難士発足



新潟航空基地機動救難士 発足10周年

新潟航空基地機動救難士 急患搬送の様子

令和2年8月19日、北九州航空基地機動救難士の出動が1,500件に達しました。

これは、平成14年、北九州航空基地の前身である福岡航空基地に機動救難士が初めて設置されてからの総出動数であり、全国9か所にある航空基地の中で最多となります。

また令和2年10月1日、新潟航空基地機動救難士が発足10周年を迎えました。

新潟航空基地機動救難士は、これまでに700件以上出動し、170人(+犬1匹)を救助しています。

救難の現場では、何よりも安全が最優先されます。機動救難士は日々救難能力の向上の研鑽に努めています。

重要文化財に指定される予定の灯台



(丸屋空撮撮影)

犬吠埼灯台(千葉県銚子市、明治7年設置)
～北太平洋航路へ最初に光を投げた明治初期の煉瓦造灯台～



六連島灯台(山口県下関市、明治4年設置)
～瀬戸内海の玄関口、関門海峡に建つ明治初期の灯台～



(丸屋空撮撮影)

角島灯台(山口県下関市、明治9年設置)
～日本海側に最初に設置された石造の洋式灯台～



(丸屋空撮撮影)

部埼灯台(福岡県北九州市、明治5年設置)
～関門海峡の要所を守る明治初期の航路標識～

予定となりました。

それぞれ明治時代に設置され、150年近く当時のままの姿で、航海の安全を守り、光を放ち続けてきた歴史的価値の高い灯台で、これからも海の道しるべとして航海の安全を守ります。



現役灯台が初めて重要文化財に 文化審議会から文部省に答申

文化審議会から文部科学大臣に犬吠埼灯台(千葉県銚子市)、六連島灯台(山口県下関市)、角島灯台(山口県下関市)、部埼灯台(福岡県北九州市)の4基の現役灯台を重要文化財に指定することが10月16日に答申され、日本で初めて現役の灯台が重要文化財に指定される



SNS活用 第2弾



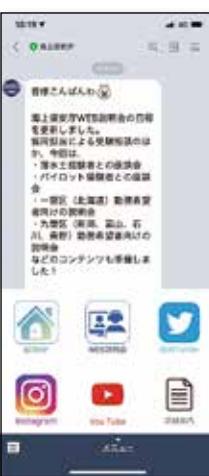
海上保安庁音楽隊演奏動画YouTube



【第五管区】
大型船えい航救助の動画YouTube



【第五管区】
リアル「うみがめマリンの大冒険」動画YouTube



海上保安庁Instagram

採用担当LINE

10月1日から海上保安庁公式Instagram及び採用担当LINEの運用を始めました！

これまでのTwitterに加え、知られざる海上保安庁の魅力をお伝えできるような情報や海上保安庁を志望する皆様の参考となる情報の発信を行って参ります。

特に採用担当Twitterに加え、LINEは採用試験の情報、職員募集に関する情報を発信しています。

また、YouTubeでは今年度、新型コロナの影響ですべての演奏会が中止となった海上保安庁音楽隊が演奏動画の配信をスタートしたほか、第五管区海上保安本部が作製した、海洋環境問題を考える教材として有効に活用できる、リアル「うみがめマリンの大冒険」の動画、緊迫した大型船えい航救助の動画などの公開をおこなっています。

是非フォローやチャンネル登録をお願いいたします。



式典の様子



入学生宣誓



海上保安庁次長訓示



海上保安学校長式辞



旗手護衛



式典会場前

令和2年11月28日、舞鶴市の海上保安学校において、船舶運航システム課程第58期178名の入学式が挙行されました。

新型コロナの影響により採用試験が延期され、例年より1ヵ月半遅い入学式となりました。

また、今回から受験可能年齢が高卒後12年までに引き上げられ、新たな年齢層から13名採用されました。

入学式では、大地学生が「不撓不屈の精神と人格の陶冶に努め、国民の負託に応えられる海上保安官になる。」と力強く宣誓。

江口海上保安学校長が「海から社会に貢献する気持ちを持つことが重要。」と式辞し、石井海上保安次長が「待ち構える試練を全力で打破し、初心を貫徹してほしい。」と訓示しました。



海保校秋採用入学式 海上保安官を目指して

頼に応え、 を守る



地域の期待と信頼に応える

奄美海上保安部は南九州を管轄する第十管区海上保安本部に所属し、総員92名で奄美群島全域を含む南北220キロメートル、東西270キロメートルにも及ぶ広大な海域を担任。船舶は1000トン型の巡回船「あまぎ」、高速特殊警備船「かいもん」、そして30メートル型の巡回艇「いそなみ」が配備されている。

当保安部の歴史は、昭和28年の奄美群島日本復帰翌年に始まる。奄美市役所がある名瀬に警備救難署として置かれ、同時に奄美大島南部の瀬戸内町古仁屋にも警備救難署が設けられた。名瀬港横に建つ庁舎はその2年後、昭和31年に建てられたもので、海上保安庁が入居する港湾合同庁舎では最も古い。

「令和5年には新庁舎ができる予定です。この保安部が掲げる重点事項として『良好な職場基盤の構築』があるので、未来の職員にとって快適な職場になるよう、庁舎設計には現職員の意見も積極的に取り入れています」

そう話すのは当保安部を率いる江藤隆志部長だ。もちろん、新庁舎への意見聴取だけではなく、仕事と生活のバランスやさまざまなハラスマント対策、人材育成といった点からも良好な職場づくりに取り組む。一方、重点事項の第一義として掲げているのが、地域の期待と信頼に応える奄



奄美海上保安部が入る名瀬港湾合同庁舎。近くで再開発が進む名瀬港本港地区に建築される合同庁舎に、鹿児島財務事務所名瀬出張所等と共に入居が予定されている。

「奄美海上保安部」である。「これは海上保安庁に対する信用と信頼があつてこそ、地域の海の安全・安心が実現できると考えているからです。そして、信用というものは過去の実績から生まれるものだと思っています」と江藤部長。その例として挙げるのが、平成13年の「九州南西海域における工作船事件」、同22年の「奄美大島集中豪雨への対応」、同28年の「大量覚醒剤密輸入事件」だ。

「九州南西海域における工作船事件」は、北朝鮮の工作船による南西海域での不審な動きに対し巡視船が出動。「大量覚醒剤密輸入事件」は、徳之島において100キロもの覚醒剤を押収し犯人を逮捕したのだ。いずれも安全保障上の重要な海域や多くの離島を抱える当保安部らではの事件で、社会に大きな衝撃を与えたが、堅実に対応し地域の信用を得た。

また特に記憶に残っているのが「奄美物船からの油流出に備えた回収訓練」。孫々にわたり伝えるため、タンカー・貨

治安の確保に力を注ぐ

島民の期待と信 美しく安全な海

アマミブルーと呼ばれる青く澄んだ海に浮かぶ鹿児島県の奄美大島。

この美しい海を「安全・安心」に重点を置いてがっちり守り、地域の信頼に応えているのが奄美海上保安部だ。

取材・文・写真／間々田正行



奄美海上保安部長
名瀬港長 江藤 隆志
エトウタカシ

大島集中豪雨への対応」だ。これは平成22年の10月18日から21日にかけて大雨があり、大島島内の随所で土砂崩れが発生。道路やライフラインが大きな被害を受けた

が、巡視船による海側からのレスキュー活動により多くの生命を守ることができ、島内外から高く評価された。

これらの実績の上に、今後の保安部活動を「信じ頼つてもうえる」、つまり信頼が生まれるとし、海洋環境の保全と海浜事故から身を守る安全活動にも力を注ぐ。

「奄美大島は今、世界自然遺産への登録を目指しています。奄美の美しい海を子々

平成3年、海上保安大学校を卒業。巡視船「ちようかい」主任航海士を皮切りに巡視船「はてるま」航海長、岩国海上保安署長などを務め、平成31年から現職。「地域の方々とコミュニケーションを取ることは先輩方からの伝統。今後も当保安部が奄美になくてはならない組織として、期待していただくために尽力します」



①巡視船「あまぎ」。名瀬港北西部にある長浜みなと公園近くの岸壁に係留されている。②「あまぎ」の多目的ルーム。簡単なミーティングや体力維持のためのトレーニングなどに使われている。③浴室。ここは別にシャワー室も設けられている。④「あまぎ」の操船を担う船橋の最前部。⑤食事を取ったり打ち合わせをしたりする公室。椅子は搖れ対策が施され、一定以上は動かない。⑥「あまぎ」の乗員用寝室。

離島を支えるさまざまな活動

当保安部の任務として忘れてはならないのが、灯台をはじめとする航路標識の維持管理である。特に奄美群島周辺海域は本土と沖縄、さらには東南アジア、そして中近東などを結ぶ船舶交通の重要な海域となつており、航路標識は安全航行に大きな役目を果たしている。

ところが奄美特有の悩みがある。設置場所が崖の上など難所が多く、猛毒を持つハブが生息していることだ。そこで、職員はハブ対策として真夏でもコム長靴を履き、手には長さ2メートルほどの棒を常に携行。その棒で草むらを叩きながらハブを威嚇し、設置場所へ向かう。また、万一遭遇した時に備え、棒の先に首を押さえるための金具を仕込んだ特殊器具も手放さない。維持管理作業を始めるまでが大変なのだ。

もう一つ、離島だからこそ活動がある。急患搬送だ。

奄美群島は雨が多く荒天になる場合もしばしばで、急患があつた際、航空機や

かせませんし、奄美群島排出油等防除協議会に参加し、地域と連携して流出事故に対処しています。また、小学校などと海浜清掃に汗を流したり、海上保安業務に協力していただいたみなさんを表彰したりするほか、マリンレジャー客が多いので海浜事故防止のステッカーをホテルなどで貼つてもらつた活動も行つています」

ほかに、島に着くフェリー内の事件もたびたびあるため、水際対策も重要だ。当保安部の任務は、かなり幅広いといえます。そこで、医師と看護師に同乗してもらい私たちが搬送を担います。搬送先は沖縄か鹿児島です。患者さんの症状や島のあたりにお住まいによって判断しています」と江藤部長。

ほかに、島に着くフェリー内の事件もたびたびあるため、水際対策も重要だ。当保安部の任務は、かなり幅広いといえます。そこで、医師と看護師に同乗してもらい私たちが搬送を担います。搬送先は沖縄か鹿児島です。患者さんの症状や島のあたりにお住まいによって判断しています」と江藤部長。

広範囲に活動する「あまぎ」

離島である奄美群島の島民の安心を支える病人などの急患搬送。その際に活躍するのが巡視船「あまぎ」だ。船の長さは89メートル、総トン数は1300トンで、後部にヘリコプターの離着船が可能な甲板を持つ。そのための給油能力は備えているが、ヘリコプターは常に搭載していない。

任務は急患搬送だけではなく、ほかの巡視船と同様、担任海域の哨戒や海難事故への対応、犯罪の取り締まりなどにあたっている。また、潜水指定船になつてないことから潜水士が4名乗船しており、海難事故の際の潜水救助活動にも従事している。

奄美海上保安部の担任水域が太平洋や東シナ海など広く外洋に面しているため、外国船舶等からの救難信号(誤報を含む)を受けての緊急出港も多く、本年9月2日には台風の影響による荒天の中、奄美

没した「ガルフ・ライブス脱出」(パナマ船籍、637ロットン、乗組員43名)の乗組員の捜索・救助にあたるなど、活動範囲は広く重責を担っている。

巡回船あまぎ乗組員32名の指揮を執る佐藤哲船長は「当船は任務の幅が多岐にわたりしているのですが、乗組員には『各業務や船務を行な際には、その本質を考えて遂行すること』と常に伝えています。例えば、工具を仕舞うといった単純作業でもなぜそこに仕舞うのかを考えると任務を効率的に行なえ、しいては安全に繋げられるからです」という、責任を持って任務を遂行するにはまず自身の安全確保からと指導。安全面のみならず、乗組員としての成長を一人ひとりと向き合って見守っている。

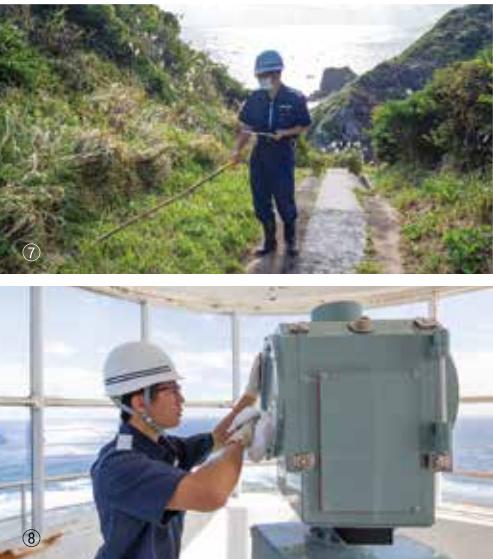


平成4年、海上保安大学校を卒業。海上保安庁警備救難部などを経て巡回船「くまの」など4船で船長を歴任。令和2年から現職。「海が好きだったので海上保安庁を目指しました。この仕事は人命や国際情勢に直結していてやりがいがあり、誇りを持って働けます」と、就活する人へ向けメッセージを寄せた。

そんな「あまぎ」だが、当保安部が掲げる地域との連携や交流にもひと役買っている。潜水士は消防のレスキュー隊と合同訓練などを行っているほか、奄美市主催のイベントの一環で船内や潜水士の訓練を一般に公開。当保安部を身近に感じてもらえるよう努めている。

こういった一連の取り組みや数々の実績、さらに港が市街地に近く巡回船の姿が日常的に親しまれることから海上保安協会奄美支部の会員から『海上保安部の唄』も寄贈されている。

島民の期待と信頼に応え、美しく安全な海を守る奄美海上保安部。これからもその活躍に注目したい。



⑦奄美大島最北端の断崖の上に設置されている笠利崎灯台の維持管理に向かう職員。ハバが生息しているため、棒などで驚嚇しながらアプローチする。
⑧笠利崎灯台では風光風速計や灯器に異常がないかをチェックする。



⑭ 平成22年に発生した奄美大島集中豪雨時、海路を使った救急搬送などで当保安部が被災者救助に貢献。海上保安庁長官表彰を受けました。



西田真緒
ニシダマコ
管理課総務係

公 務員を目指して勉強していた時、海上保安庁のパンフレットを見て船上だけではなく陸上での仕事もあることを知り、興味を覚えて採用試験を受けました。

保安学校では機関コースを選びました。機関士は目立たないけれど縁の下の力持的的存在でやりがいを感じたからです。男性同僚とも年齢が近くて違和感はなかったし、女性の先輩もいて、機関コースに進んでもよかったです。

現在は総務関係を主体に、ほかの部署・機関との調整業務を担当しています。これまで巡視船「あかいし」「こしき」「あまぎ」、巡視艇「いそなみ」などに乗船し船上勤務が多かったのですが、その経験が活きており、現場と話が噛み合わないということがなく助かっています。

今は総務係に配属されてまだ日も浅いのでもっと仕事に慣れるよう頑張っているところです。将来はさらに知識を深め、本部で管理系の部署に就ければいいなと考えています。

海上保安官は国家公務員のため狭き門に思われがちですが、思ったほど壁は高くありません。女性も働きやすい環境にありますので、気負わずにチャレンジしてください。

INTERVIEW



三井勢伍
ミツイセイゴ
交通課安全対策係

父 が海が好きでよく一緒に釣りに出かけていたのですが、ある日、海上保安庁をすすめられ、興味を覚えて受験しました。

これまで巡視船「あかいし」「こしき」でそれぞれ1年ほど勤務し、現在の奄美海上保安部に配属されました。主な業務は名瀬港に入港する船の積み荷や危険物のチェック、さまざまな申請書の審査と受領、それに灯台などの航路標識の保守点検や、小中学校に出向き、川や海に落ちた時に着衣での水泳法を指導する安全教室も行っています。

かなり業務幅が広いのですが、特に安全教室はやりがいがあります。水を怖がっていた生徒が少しづつ泳ぎ方を覚えていった時などは、うれしいですね。

奄美大島は初めての離島。出身が兵庫の山間部のため、故郷より保安部がある名瀬はずっと都会で、島の暮らしが気に入っています。交通課の仕事も私に合っていて、できれば先々も同課に携わりたいと思っています。

海上保安庁は消防や警察に比べ、あまり知られていませんが、業務はほとんど同じで違いは現場が海の上というだけ。公務員を目指している人は視野に入れてみてはいかがでしょうか。



木戸口豪司
キドグチヨシシ
警備救難課救難係

映 画『海猿』を観て潜水士に憧れ、海上保安庁に入りました。巡視船「とから」「あまぎ」、巡視艇「るりかぜ」などの船上勤務の後、現在の警備救難課に配属され、船の運用に関する業務や海難事故の対応にあたっています。

緊急事態以外はデスクワークが主ですが、文書一つを作成するにもその必要性があることがわかり勉強になっています。また、指示に従って動くことが多かった船艇勤務と違い、自分で考えて調整等をする機会が増え、やりがいがあります。新型コロナの発生で、先ごろ消防や保健所と合同で患者搬送の訓練を行ったのですが、横の繋がりの大切さも実感しました。

将来はやはり潜水士になって人命救助に携わりたいですね。「あまぎ」で勤務していた時、潜水士の活躍を見ましたが、危険が伴うとはいえ、今とは別のやりがいを感じられると思います。さらには、航空機に乗って人を救助する機動救難士になるのが夢です。

海上保安庁は思っている以上にさまざまな業務があります。迷路に迷っていたら、まずホームページを覗いてみてください。



田中
大介
タナカ
ダイスケ
航海士補

公 務員専門学校で学んでいる時、潜水士として活躍している先輩が採用の説明に来られ、海上保安庁を知りました。また、その頃、九州北部豪雨が発生し、自分も救助の仕事に携わりたいと思ったのがこの仕事に就いたきっかけです。

今は巡視船あまぎに配属されて約半年が経ったところです。航海業務の勉強中で、知識が深まるごとに充実感でいっぱいになります。

ただ、私は船に弱い体质で長期航海や高波は苦手。そのため、船に慣れていないうちに船上生活が3か月間続いた時はまいりましたが、見張り業務を交代した際、前担当者が気づかなかった船舶を発見し危険を回避できた時は仕事への手応えを感じました。

現在、後輩もでき、自分の成長が実感できています。また、任務中に潜水士の活躍を目の当たりにし、潜水士への夢がさらに強くなりました。

このように入庁後でもやりたい仕事に出会えるのが海上保安庁のいいところ。配属先も全国各地にあり、いろいろな土地に行けるのが魅力です。



長谷川
ハセガワ
諒
リョウ
主任機関士
潜水士

水 球をやっていた高校時代、映画『海猿』を観て潜水士に憧れ、海上保安官を目指しました。機関科に採用された後、潜水士の資格も取得し、さらに海上保安大学校特修科で幹部養成教育を受け、3年前、主任機関士として奄美大島に赴任。要請があると潜水士として出動しています。

士官になる前は指示に従うだけでしたが、今は指示を出す側になり、責任の大きさを感じています。特に部下を指導する際は自分の経験や失敗を伝えながら、より具体的に指示を出すよう心がけ、事故がないよう気を配っています。

先日担当した巡視船のドック修理では、現場を監督しながら業者との打ち合わせや作業日の調整を行わなければならず神経を使いましたが、滞りなく完了し、ほっとしたと同時にやりがいを強く感じました。また、潜水士は救難現場で感謝されることも多く、この仕事に就いてよかったです。先々は管理職として潜水士が現場で活動しやすいように支えていきたいです。

海上保安庁の仕事は幅が広く、いろいろな業務に就いているうちに自分に合うものが見つかるはずです。ぜひ挑戦してみてください。



那良
千加
ナラ
チカ
主計士補

熊 本県球磨村出身で海とは縁がなく、高校の進路指導の先生から教えられるまで海上保安庁の存在すら知りませんでした。剣道をしていて体力に自信があったことと、事務職より面白そうという漠然とした思いがあり、海上保安学校を受験しました。

入学前は体力が必要な男性中心の危険な仕事というイメージでしたが、主計科で調理のほか事務管理などを幅広く学び、女性ができる仕事がたくさんあることがわかりました。私自身、調理で力を發揮できる仕事に就けてよかったです。

揺れる船上での調理は大変ですが、乗員にとって食事は大きな楽しみです。特に航海期間が長くなる大型船に乗務する際はさまざまな料理の本を読んで研究し、目先の変わった料理を出すようにしています。以前、タイ料理のガパオライスを出したことがあったのですが、とても好評でした。

昨年、制圧指導官養成研修に参加し、現在、指導官としても活動しています。今後は、十管区では初の大型船女性船務主任を目指したいと思っています。



前原
マエハラ
誠
マコト
通信士補
潜水士

水 産高校専攻科で第1級総合無線通信士の資格を取得。19歳の時、有資格者枠で海上保安庁に入りました。入庁して15年、通信機器のメンテナンスや船上での通信業務のほか、航空通信にも6年間携わり、5年前には潜水士としても活動しています。

中堅になった今、力を入れているのが若い人材の育成です。潜水士を希望する後輩には自分の経験や技術を伝えるほか、人手が足りない救難現場を補うため、潜水士以外でもできるロープや滑車を使っての人の引き上げ技術を教えています。時間のやりくりは大変ですが、みんな努力して力をつけてくれているので、手応えを感じています。私自身も機動救難士を目指しスキルアップを図る一方、先々は航空通信の技術を後輩に伝えていきたいと思っています。

海上保安庁には海外勤務や他省庁に出向する国際業務などもあり、自分の希望や能力に応じて新しいことにチャレンジできるのが魅力です。また、私たちは自分たちしか行けない場所で、自分たちしかできない仕事に携わっています。使命感を持って臨める、かけがえのない仕事だと思います。

エトセトラ

自然あふれる奄美大島では、
“ここでしかできない”
ユニークな体験をすることができます。
そんな奄美の魅力をほんの一部だけ、
ご紹介します。

大自然

奄美大島は、奄美群島国立公園の一部です。島のほとんどを占める鬱蒼とした森、青い海や遮るもののない夜空は、島民の手で大切に守られてきました。島内では、大自然を体感できるさまざまなエコツアーが催されています。



①



⑥



④



②



⑤



③

①亜熱帯広葉樹が繁る金作原(きんさくばる)原生林②マングローブの原生林③ハート型に海水をたたえたハーロックは、パワースポットとして人気④旅人の憩いの場だったマテリヤの滝⑤かがんばなトンネル付近から夜空を見上げると、満天の星が!⑥東シナ海を一望する宮古崎



いきもの

豊かな自然は独自の生態系をつくりあげ、貴重な生命をはぐくんできました。ツアーに参加すれば、奄美大島でしか見ることができない超！貴重な生き物に出会えるかもしれません。



⑪



⑨



⑩



⑦



⑧

⑦奄美の固有種といえば、アマミクロウサギ。飛び出し注意の道路標識も⑧こちらも固有種のルリカケス⑨リュウキュウアサギマダラなどの、珍しいチョウも多い⑩奄美を含む南西諸島に生息するズアカオバト⑪ケナガネズミは、体長20~30cmほどの小型のネズミ



Amami

奄美大島

ビーチ

「泳ぎたい」「ぶらぶら散策したい」「夕日を見たい」……。東シナ海と太平洋に囲まれた奄美大島には、目的に応じて選べる、美しいビーチがたくさんあります。



⑫土盛海岸には、遠浅の砂浜が広がる⑬海水浴客やキャンプを楽しむ家族連れが多い国直海岸⑭敷地内に奄美海洋展示館もある大浜海浜公園は、感動的なサンセットビューでも有名



アクティビティ

自然と一緒にになって楽しめるのはもちろん、島固有の生活・文化を体験できるアクティビティもおすすめです。

⑮太平洋岸の手広海岸は、初級者でも楽しめるサーフィンのメッカ⑯多様性に富んだ奄美の海では、ダイビングも盛ん。ウミガメには高確率で出会えるとか⑰マングローブの森をカヌーで進む人気のツアー⑱奄美大島名産の織物・大島紬。奄美大島紬村では、泥染めの体験ができる

グルメ

大自然が育んだ食材を用いた伝統的な郷土料理のほか、トロピカルフルーツやサトウキビから造られる黒糖焼酎も有名です。



⑲奄美的鶏飯は、丸鶏を煮てとったスープをかけるのが特徴⑳ゆでたそうめんを具材と一緒に、油などで炒める油そばめん⑲鹿児島県の郷土の味として親しまれている豚味噌⑳ドラゴンフルーツやバッショントルーツなど、年間を通して収穫されるさまざまなフルーツも魅力的

2020年8月～11月
NEWS FLASH

8月



8/7



一管区
稚内

大雨等の土砂で取水困難に
巡視船りしり 礼文島で給水支援



8/22

十管区 鹿児島

エール花火打ち上げに伴う海上警戒



8/28

六管区
本部

頑張っている人への
応援動画を作成

9月



9/10



六管区
宇和島

うみまるが回転寿司レーンに
登場!海難防止を呼びかけ



9/18

十管区・十一管区 鹿児島・中城

十管・十一管特警船合同訓練



9/20

五管区
関空基地

「空の日」リレー動画
メッセージ(YouTube)に
夫婦で出演
うみまるのマスク姿も必見!

9/23

三管区
本部



三管区定例記者会見で機動防除隊が
沿岸における油流出事故への派遣を報告

9/26

学校

海上保安学校
卒業式を挙行



10月



10/1

五管区
神戸

五管のフラッグシップ
巡視船せっつ、
延命工事(リニューアル)を終え
母港・神戸に堂々の帰還

10/2

八管区
鳥取



現役の海上保安官が伺います!
～訪問受験相談始めました～



10/7

十管区

串木野
串木野養護学校職場見学



10/13

八管区
浜田

「渚の交番be」での
安全啓発活動



10/16

二管区
酒田

ミス日本「海の日」森谷美雲
さんが一日酒田港長に就任
安全啓発活動を実施



10/22

学校

開校以来の伝統行事!
30km行軍を訓練実施



10/27

十一管区
管区独自

本部

118番周知ポスター完成



10/28

二管区
本部・宮城

東日本大震災で被災した
航路標識全面復旧



10/30

八管区
本部・敦賀

敦賀市で企画展
～海図で見る敦賀港の
沿革と日本遺産～

11月

11/1

「灯台記念日」



一管区
留萌

灯台記念日に
留萌灯台
ブルーライトアップ



二管区
秋田

入道埼灯台パネル展
及び
ライトアップイベント



八管区
本部

灯台記念日
特設サイトを開設



五管区
田辺

初点灯から150周年
～櫻野埼灯台を特別公開～



11/5

三管区
本部

三管区 警備救難競技
大会を開催



11/2

八管区
鳥取

車両に貼って海難防止啓発!
オリジナルマグネットシートを作成



11/5

六管区
徳山

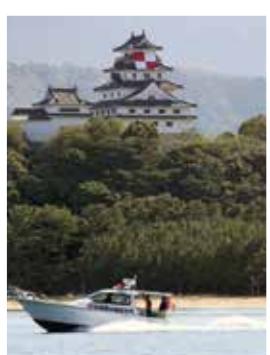
学習会
「海・船に関する知識ABC」
報道機関担当者に対する
海の勉強会を開催!



11/5

七管区
唐津

津波フラッグは
避難のサイン!
唐津城天守閣
などで掲出訓練
実施



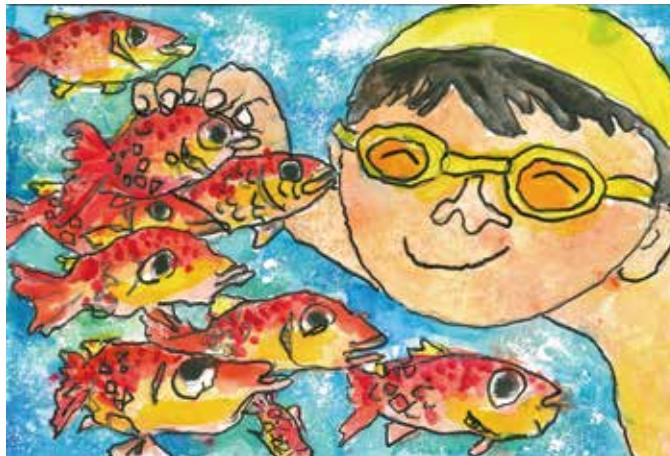
第21回

未来に残そう青い海・海上保安庁図画コンクール

～受賞作品～



小学生低学年の部
青木 勇麻さん
徳島県徳島市
国府小学校 2年生



小学生低学年の部
高橋 歩子さん
神奈川県横浜市立
新橋小学校 3年生



小学生低学年の部
山口 敬太さん
北海道小樽市立
花園小学校 2年生



小学生高学年の部
桃北 はなさん
鹿児島県鹿児島市立
草牟田小学校 6年生



中学生の部
八木 香練さん
福島県立
ふたば未来学園中学校 2年生

小学生高学年の部
白杵 翼さん
沖縄県那覇市立
金城小学校 5年生

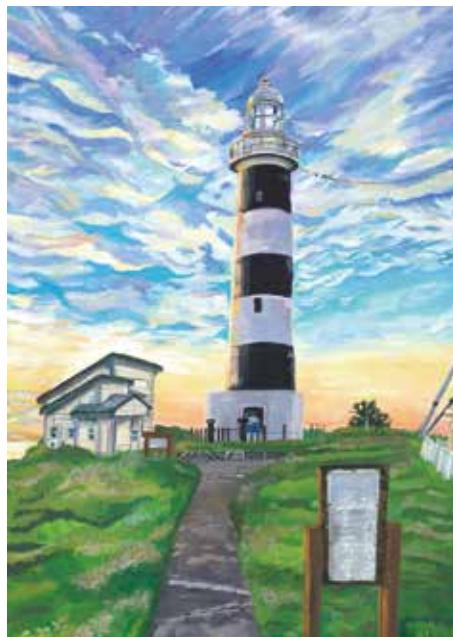


中学生の部
鈴木 汝基さん
石川県金沢市立
泉中学校 3年生

灯台絵画コンテスト2020 ～受賞作品～



武田 さくらさん
秋田県男鹿市立
男鹿北中学校 3年生
題名「入道崎」



山口 優那さん
鹿児島県中種子町立
油久小学校 2年生
題名「だいすき たねがしまとうだい」



原口 恋久さん
長崎県大村市立
竹松小学校 5年生
題名「みんな元気になあれ!
下関チアアップ花火と二つの灯台」

